

## 蘭越 幌内山(842m) 山行記録

実施日 令和5(2023)年3月4日(土)

参加者 小山内(CL)、光浪、西田、酒井、渡邊、川村、増川、笹山、工藤、太田、長沼、

略行程 7:00 伊達道の駅→8:10 駐車場着→8:30 行動開始→9:04 渡渉(スノーブリッジ)→12:15 山頂→  
12:50 昼食→14:50 駐車場

伊達道の駅から3台に11人が乗り合わせ、いざ蘭越幌内山に、スキー7名とスノーシュー4名の編隊(変態)が出発。

駐車場からとりつき迄道路を歩くが、W氏橋の付近で脚をすくわれ『ステンコロリン』。そこは日頃鍛えており、素晴らしい受け身を見せていた。



林道なりに進む。途中の渡渉地点では神からの贈り物の【素晴らしいスノーブリッジ】を利用させていただいた。写真 左



途中の大木には、【フクロウ】が身体を休めていたりして 写真右下

等高線500m付近の広い尾根、トレースが無い広い尾根を、女性の誘導で進む。【私についてこい】

12:10頃 山頂前に横一線に整列。これから一斉に山頂まで競争開始。でも、賞品はなし。写真 左  
山頂登頂時の天気は曇り。



シールを外しいざ滑走と思い立ったがスキーがすべらない。昼飯時スキー板に座っていて滑走と思い立ったがスキーがすべらない。どちらも、スキー板の後ろに雪がべったり。対応として、ワックスを施していただいたが、日頃のメンテの重要性を思い知らされました。



12:50 昼食。旬のふきのとう、たこのあげもの、エビの素揚げ等ありますがございます。日頃食べられないのをいただけます。写真右 物思いにふける仙人

大木に激突。しばし本人動けず。以前スキー場で頭の左側に衝撃を受けたが、今日は自ら進んで頭の右側に衝撃を与えたとか。立木に問題はなし。

滑走中に段差を超えると一時空中態勢となるが、そこはこらえたらしい、が、着地に大失敗。それは【雪中の埋没から掘り出された様子】でした。

今日は転倒しない様に心がけてきたけど、やっぱり転んでしまったと悔しがる熟女。でも顔は満足してました。【人生何回も転んでいるのに、今日は転ばない様にだって…いまさら】

さて、緊急時、斜面の石とか木を利用して〇ができるか? と暇なスキー班は大笑いしながら時間をつぶしました。野村氏(冬季大縦走 稚内~襟裳岬)は、この問題が解けているが!!

一日遊んで、明朗安価会計。これから、みんなで明るい山岳会を作っていきましょう。

CLはじめ皆様ありがとうございました。また、楽しい機会にお会いしましょう。

